

令和2年 第3回
鹿沼市国民健康保険運営協議会

会議録

令和2年 第3回 鹿沼市国民健康保険運営協議会

【日 時】 令和2年9月3日（木） 午後2時

【場 所】 菊沢コミュニティセンター 研修室

【出席委員】 次頁委員名簿のとおり

【議 長】 奈良部 実 会長

【審議事項等説明のために出席した市職員】

| | |
|--------------|---------|
| 市民部長 | 袖山 稔久 |
| 市民部保険年金課長 | 佐藤 美樹子 |
| 財務部税務課長 | 日向野 久仁子 |
| 財務部納税課長 | 金子 尚己 |
| 市民部保険年金課課長補佐 | 小泉 宏 |
| 市民部保険年金課国保係長 | 川田 博紀 |

【書 記】 市民部保険年金課国保係主任主事 木村 恵理子
市民部保険年金課医療保健係主事 高橋 知生

【傍 聴 者】 なし

鹿沼市国民健康保険運営協議会委員名簿

| No. | 代表区分 | 氏名 | 摘要 | 出欠 |
|-----|------------------|--------|------------------------|----|
| 1 | 被保険者を代表する委員 | 若林 キミ | | ○ |
| 2 | 被保険者を代表する委員 | 須田 陽子 | | ○ |
| 3 | 被保険者を代表する委員 | 藤岡 和子 | | ○ |
| 4 | 被保険者を代表する委員 | 広田 美重子 | | ○ |
| 5 | 被保険者を代表する委員 | 福田 壽子 | | ○ |
| 6 | 保険医等を代表する委員 | 宇賀神 浩人 | 医師 | 欠席 |
| 7 | 保険医等を代表する委員 | 伊藤 茂樹 | 医師 | ○ |
| 8 | 保険医等を代表する委員 | 福嶋 隆夫 | 歯科医師 | ○ |
| 9 | 保険医等を代表する委員 | 畑 健一 | 歯科医師 | ○ |
| 10 | 保険医等を代表する委員 | 坂本 篤 | 薬剤師 | 欠席 |
| 11 | 公益を代表する委員 | 奈良部 実 | 自治会連合会 会長 | ○ |
| 12 | 公益を代表する委員 | 大貫 毅 | 市議会議員 | ○ |
| 13 | 公益を代表する委員 | 青木 美智子 | 民生委員・児童委員 協議会連合会 | ○ |
| 14 | 公益を代表する委員 | 山崎 晴美 | 婦人防火クラブ連合会 会長 | ○ |
| 15 | 公益を代表する委員 | 入江 史朗 | 鹿沼商工会議所 専務理事 | 欠席 |
| 16 | 被用者保険等保険者を代表する委員 | 山本 広道 | 全国健康保険協会栃木支部 企画総務部長 | ○ |

《開会時刻：午後1時55分》

※資料の確認

【開会前】栃木県知事表彰授与 伊藤 茂樹 委員

1 開会（進行：保険年金課長）

2 あいさつ（奈良部会長、佐藤市長）

3 新任委員の紹介 青木 美智子 委員

4 諮問

市長： 国民健康保険税の賦課について、下記のとおり貴協議会の意見を求めます。

「国民健康保険税における子供の均等割減免を実施することについて」

以上であります。よろしくお願いいたします。

会長： 慎重に審議させていただきます。

協議会成立の報告 ※委員16名中13名出席

5 議事

会議の進行は会長が行うことから、奈良部会長が議長を務める。

(1) 会議録署名委員の選出について

会長が自らの指名を提案。一同異議なし。

会長が、若林キミ 委員と福嶋隆夫 委員を指名、了承。

(2) 国民健康保険税における子供の均等割減免について

＜事務局から説明＞

議長： 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして委員の皆様から、質問・意見などの発言を求めます。

山本委員： 子育て支援の施策として、この事業を実施することについては大変よろしいと思っておりますが、心配な点もございます。

財源には基金を活用するとの説明がありましたが、今後の国

保財政を考えますと、将来的に厳しくなることはないでしょうか。

また、財政的に余裕があると誤解されて、国庫等からの補助金や交付金が減らされることはないでしょうか。

事務局： ご質問をいただいた財政面ですが、委員のご指摘のとおり、財源には基金を活用して行う事業であり、財政的にも厳しいことから、第3子以降に限定したうえで実施したいと考えております。

また、国に対し、全国市長会や知事会から「子供の均等割に対する財政支援」を要望しており、本年5月に内閣府が公表した「少子化社会対策大綱」において、「子供の数に応じた国保税の負担軽減を行う地方公共団体への支援を着実に実施する」と記載されたことなどから、国庫補助等の減額措置はないと思われま

す。今後も、国等の動向を注視しながら事業を実施していきたいと考えております。

議長： 山本委員いかがでしょうか。

山本委員： ありがとうございます。

議長： 他にご意見等があればお願いします。

議長： ご意見もないようですので、お諮りいたします。

「国民健康保険税における子供の均等割減免について」原案どおり実施することで、ご異議ございませんか。

委員： (異議なしの声)

議長： それでは、このあとの議事が終わり次第、引き続き答申を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

委員： (異議なしの声)

議長： それでは、事務局は答申の準備をお願いします。

(3) 令和元年度 国民健康保険特別会計決算について

<事務局から説明>

議長： 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして委員の皆様から、質問・意見などの発言を求めます。

議長： ご意見もないようですので、次に移りたいと思います。

(4) 令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

＜事務局から説明＞

議 長： 事務局の説明が終わりました。
この件につきまして委員の皆様から、質問・意見などの発言を求めます。

議 長： ご意見もないようですので、次に移りたいと思います。
これで、本日の会議事項はすべて終わりました。
委員の皆様には、長時間にわたり、ご審議をいただきありがとうございました。
引き続き答申を行いますので、委員の皆様は、このままお待ちください。
それでは進行を事務局へ戻します。

6 答申

会 長： 国民健康保険税の賦課について、答申をいたします。
先に諮問を受けた下記の事項について、当協議会は慎重に審議した結果、適正であると認めます。
「国民健康保険税における子供の均等割減免を実施することについて」
以上であります。

7 その他

事務局から、傷病手当金の申請・相談状況の報告と、栃木県国保連合会が主催する国保運営協議会委員研修会の開催を周知。

次回の国保運営協議会を、令和2年11月18日（水）午後3時から菊沢コミュニティセンターで開催予定であることを伝達。

8 閉 会

＜閉会時刻：午後2時35分＞

この会議録の内容が相違ないことを証し、会長並びに会議録署名委員がここに署名する。

会 長 奈良部 実

委 員 福嶋隆夫

委 員 若林キミ

